

平成21年10月8日

「台風8号 (Morakot) による台湾台風災害調査および台風16号 (Ketsana) によるフィリピン台風災害調査」に関する公募のお知らせ

防災研究フォーラムは、下記の要領により海外災害調査を募集します(締切:10月21日)。

◇趣旨

本制度は、海外で発生した災害について調査隊(先遣隊)を派遣し、災害の概略を把握することを目的としています。今回は、台湾において2009年8月6日から9日にかけて3日間降雨量2,400~3,000mmをもたらした台風8号による災害調査、および2009年9月26日にフィリピンに上陸した台風16号による災害調査を公募します。なお、調査分野は「洪水災害、土砂災害」を想定しています。

※出発の時期に関しましては、現地の様子を調査しつつ事務局と相談の上決定することになります。

◇申請資格

- ・ フォーラムメンバーもしくは下記の組織(※)に所属している方
- ・ 原則として対象国にカウンターパートがいること

※京都大学防災研究所、東京大学地震研究所、防災科学技術研究所、地震・火山噴火予知研究協議会、自然災害研究協議会
(なおフォーラムメンバーへの加入は、当ホームページで随時申請することができます。)

◇支給経費及び費目

- ・ 支給総額は50万円程度を上限とします。
- ・ 支出できる費目は、旅費、消耗品および役務費(目安として、旅費が全体の75%程度になることを想定しています)。
- ・ 出発の時期によっては、立て替え払いとなる場合があります。

◇申請方法

申請書にご記入の上、ご応募ください(申請書は、こちらからダウンロードしてください)。

◇申請受付期間

平成21年10月21日(水) 12:00 必着

◇選考及び選考結果の通知

選考は、本フォーラムの幹事会メンバーが以下の方針により決定します。

- ・ 調査目的、計画及び方法が妥当であるもの
- ・ 防災研究の推進が期待できるもの

選考結果は、平成21年10月22日までに申請者へメールで通知します。

◇調査隊の義務

- ・ 災害の概略を把握するための情報収集を効果的に行うこと
- ・ 帰国後30日以内に速報資料を事務局へ提出すること
(様式自由：A4で1枚程度)
- ・ 帰国後90日以内に最終的な調査報告書(様式自由：A4で5～10枚程度)を取りまとめ、事務局へ提出すること

◇その他の注意事項

- ・ 本調査実施にあたり事務局に提出した報告書等は、防災研究フォーラムのホームページで公開します。
- ・ 調査隊の事故に対する責任は、調査隊に属すものとし、フォーラムはその責任を負いません。

◇申請書類の送付先及び連絡先

〒612-8235 京都市伏見区横大路下三栖東ノ口

京都大学防災研究所宇治川オープンラボラトリー

防災研究フォーラム事務局

TEL 075-621-2144 (竹林) または 075-611-5263 (藤田)

takebayashi@sabom.dpri.kyoto-u.ac.jp